

演 題

注：演題番号の●に白字は初期研修医発表
演題番号の○に黒字は専攻医発表

第1会場

8:45～8:50

開会の辞

8:50～9:54

一般演題 悪性リンパ腫 I

座長 中尾 光成

(市立大津市民病院 内科)

①. 皮疹を合併した血球貪食症候群を伴う血管内大細胞型B細胞性リンパ腫の一例

滋賀県立総合病院 血液内科 ○澤田 風佐、三好 隆史、和田 達也
岡 諭、浅越 康助
同 免疫内科 古田 泰弘
同 皮膚科 中泉 瞳、趙 良
同 病理診断科 米丸 隼平、岩佐 葉子

2. 胸水のセルブロック検体から診断に至った、分葉した核形態を呈したびまん性大細胞型B細胞リンパ腫

西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 ○間部 賢寛、向井 大貴、南野 智
高 起良

3. 骨髄炎を契機に診断した多発骨・卵巣病変を伴う若年発症びまん性大細胞型B細胞性リンパ腫(DLBCL)

公立那賀病院 血液内科 ○横矢 悠馬、古家 美昭
和歌山県立医科大学附属病院附属病院 血液内科 吉田 菊晃、村田 祥吾、園木 孝志
同 病理診断科 高橋 祐一

④. 難治性びまん性大細胞型B細胞リンパ腫に対してエブコリタマブと放射線照射併用により長期の奏効を得た1例

市立吹田市民病院 血液内科 ○池田 俊紀、徳永 正浩、斎藤 冬花
中村珠里愛、近藤 篤史、中田 継一
西浦 伸子、前田 哲生

⑤. 免疫抑制薬休薬で消退した免疫不全関連リンパ腫としてのT細胞/組織球豊富型大細胞型B細胞リンパ腫の一例

神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科 ○大澤 開、西久保雅司、下村 良充
山本 隆介、永井 雄也、平本 展大
米谷 昇、近藤 忠一
同 病理診断科 政岡 亜美、原 重雄

⑥. メチオニンPETにて診断し得た下垂体病変を伴うびまん性大細胞型B細胞性リンパ腫の一例

国立病院機構大阪医療センター 血液内科 ○渡邊 久遠、長手 泰宏、辻西 和幸
小田 楓太、数藤 孝雄、谷村 朗
柴山 浩彦

7. 当院で経験した血管内大細胞型B細胞リンパ腫症例の検討

京都桂病院 血液内科 ○岸本 渉、高木 求、田中 淳
島津 弥生、菱澤 方勝

8. CAR-T細胞療法後中枢神経再発を来したDLBCLに対してEpcoritamabが奏功した1例

市立大津市民病院 血液内科 ○小倉 圭史、高谷 茜、民西 葉子
下村とも子、松井紗央梨、中尾 光成

10:00～10:40

招請講演1

座長 高折 晃史
(京都大学大学院医学研究科 血液内科学)

『最新のFL治療戦略 ～Fix durationかUntil PDか～』

下山 達
(がん・感染症センター都立駒込病院 腫瘍内科)
共催：中外製薬株式会社

10:50～11:50

特別講演

座長 足立 壯一
(滋賀県立総合病院)

『造血器腫瘍臨床における遺伝子パネル検査の有用性』

前田 高宏
(九州大学大学院医学研究院 プレシジョン医療学)

12:20～13:10

ランチョンセミナー1

座長 古林 勉
(京都第一赤十字病院 血液内科)

『B細胞性リンパ腫治療における二重特異性抗体の最適な位置づけ』

頼 晋也
(近畿大学医学部 血液・膠原病内科)
共催：ジェンマブ株式会社／アッヴィ合同会社

13:20~14:08

一般演題 悪性リンパ腫Ⅱ

座長 西本 光孝

(大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

⑨. 上咽頭痛に対する免疫チェックポイント阻害薬投与中に発症したEBV関連リンパ増殖性疾患

奈良県総合医療センター ○松田 玲奈

同 血液・腫瘍内科 内原 正人、山口 将太、的場 有亮
大谷 惇、小林 真也、八木 秀男

同 頭頸部外科 宮崎 真和

同 臨床検査部 中村 文彦

⑩. 医原性免疫不全を背景として異時性に発症したEBV陽性DLBCLと節外性NKTL

京都府立医科大学附属病院 血液内科 ○大内ふみか、加藤 大思、長田 浩明
岡本 明也、藤野 貴大、塚本 拓
水谷 信介、志村 勇司、黒田 純也

⑪. 初診時 classic type も pleomorphic variant で再発したマントル細胞リンパ腫

神鋼記念病院 ○中尾 綺子

同 血液内科 武 修作、柱本まどか、生成 諒
青山 有美、田中 康博、常峰 紘子
有馬 靖佳

⑫. 汎血球減少から著明な貧血をきたし、パルボウイルス感染症と診断された濾胞性リンパ腫の一例

大阪大学医学部 血液・腫瘍内科 ○日高慎之介、笠原 秀範、上田 智朗
日野 彬央、草壁 信輔、藤田 二郎
福島健太郎、保仙 直毅

⑬. ピルトブルチニブが奏功した再発・難治性マントル細胞リンパ腫の2例

京都市立病院 血液内科 ○嶺重 花、小西 佑季、羽生 裕太
奥田 健大、井上 雄太、櫻田 麻希
松井 道志、宮原 裕子、伊藤 満

第一東和会病院 血液内科 正田 涼介

⑭. Ki-67 高値から診断しえたFL with unusual cytological features

京都第二赤十字病院 血液内科 ○川口 大智、吉田 佳世、川住 憲史
水原健太郎、山口 順子、佐々木奈々
魚嶋 伸彦、河田 英里
同 病理診断科 藺部 優大

14:08～14:56

一般演題 悪性リンパ腫Ⅲ

座長 宮原 裕子

(京都市立病院 血液内科)

- ⑮. アカラブルチニブ・オビヌズマブ併用療法により、合併した赤芽球癆の改善を認めた慢性リンパ性白血病

市立豊中病院 教育研修センター ○熊懷 紗英

同 血液内科 久原 甲、江崎 彩乃、小澤 孝幸

木田 亨、政家 寛明、小杉 智

- ⑯. シクロスポリンが著効した限局期皮下脂肪織炎様T細胞リンパ腫

医学研究所北野病院 血液内科 ○中澤 貴志、島田 充浩、北野 俊行

同 皮膚科 古賀 玲子、吉川 義顕

- ⑰. MYD88変異陰性原発性マクログロブリン血症に対するザヌブルチニブの治療経験

大阪赤十字病院 血液内科 ○秋田 小梅、大中 貴史、山田 祐輔

今田 和典

- ⑱. High-grade B cell lymphomaの病型診断への挑戦

京都大学医学部附属病院 血液内科 ○小倉 亮洋、松本 忠彦、有馬 浩史

岡本 晴香、吉永 則良、阪本 貴士

錦織 桃子、山下 浩平、高折 晃史

同 病理診断科 藤本 正数、羽賀 博典

- ⑲. 馬尾症状を契機に診断に至った成人T細胞白血病リンパ腫の一例

関西医科大学附属病院 血液腫瘍内科 ○朴 東浩、岩間 彩子、井上すみれ

大嶋 優哉、吉本 真弘、坪倉 幸恵

吉村 英晃、堀田 雅章、藤田 真也

佐竹 敦志、伊藤 量基

15:05～15:45

招請講演4

座長 辻 將公

(大津赤十字病院 血液内科)

『多発性骨髄腫に対する初回治療の新展開』

黒田 純也

(京都府立医科大学大学院医学研究科 血液内科学)

共催：ヤンセンファーマ株式会社

15：55～16：35

招請講演7(スイーツセミナー)

座長 北脇 年雄

(京都大学大学院医学研究科 血液内科学)

『CML治療の進化が辿り着いた治療標的の真価』

中前 博久

(大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学)

共催：ノバルティス ファーマ株式会社

16:40～

表彰式・閉会の辞

第2会場

8:50～9:54

一般演題 多発性骨髄腫

座長 南口 仁志

(滋賀医科大学 内科学講座 血液内科)

⑳. 濾胞性リンパ腫を合併した多発性骨髄腫に対し、Rituximab併用DLd療法で初回治療を行った1例

市立奈良病院 血液腫瘍内科 ○山本 紗優、工藤 大輔

同 血液腫瘍内科／済生会中和病院 内科 岡橋 望

同 血液腫瘍内科／奈良県立医科大学附属病院 血液内科

梶田 樹矢、齋藤 健貴、濱村 貴史

酒井 和哉、松本 雅則

㉑. エルラナタマブ投与後にぶどう膜炎を発症した多発性骨髄腫の一例

関西電力病院 血液内科 ○加納由佳子、井尾 克宏、植田 勇人

柿原 文太、吉岡 和輝、中尾 健介

和泉 清隆、北川 智也、永井 謙一

22. Isa-VRDで速やかに治療効果が得られた未治療多発性骨髄腫の2症例

滋賀医科大学 内科学講座 血液内科 ○阿部 和樹、芦本 徹、永井 詩穂

福永 諒、口分田美奈、浅井 愛

岩佐磨佐紀、藤城 綾

滋賀医科大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部 西村 理恵、南口 仁志

滋賀医科大学 内科学講座 血液内科／滋賀医科大学医学部附属病院 輸血・細胞治療部

村田 誠

23. Isa-VRd療法にて寛解導入後に自家末梢血幹細胞移植実施に至った髄外腫瘤を伴うIgD型多発性骨髄腫

大阪国際がんセンター 血液内科 ○細谷 真子、新開 泰宏、雨宮 優夏

中原 航、松岡 慶樹、多田 雄真

油田さや子、藤 重夫、横田 貴史

石川 淳

㉔. 蝶形骨洞腫瘤による左外転神経麻痺で発症した多発性骨髄腫の一例

大津赤十字病院 血液内科 ○玉木 佐季、森 美奈子、立岡 慶祐

鹿野 恵、竹岡 友晴、國富あかね

塘 賢二郎、水本 智咲、辻 將公

同 病理診断科 白瀬 智之

25. 原発性ALアミロイドーシスに対する自家末梢血幹細胞移植後に生着症候群から二次性生着不全へ進展した1例

大阪公立大学大学院医学研究科 血液腫瘍制御学 ○上堂 智貴、井戸健太郎、西本 光孝

仲子聡一郎、森口 慎、中舎 洋輔

堀内 美令、久野 雅智、長崎 譲慈

岡村 浩史、中嶋 康博、中前 美佳

中前 博久

26. 〔18F〕FPYBF-2 PET-CTを用いて治療効果判定を行った全身性アミロイドーシスの一例

滋賀県立総合病院 血液内科 ○三好 隆史、岡 諭、和田 達也
浅越 康助
同 病理診断科 米丸 隼平
同 薬剤部 加川 信也
同 臨床研究センター 奥山 智緒
同 腎臓内科 遠藤修一郎

27. 骨髄浸潤を欠く多発性骨髄腫再発例における髄外病変の2例

JCHO 神戸中央病院 血液内科 ○安田 拓生、松葉 裕之、小畑 裕史
足立 陽子

10:00～10:40

招請講演2

座長 吉川 浩平
(彦根市立病院 血液内科)

『高齢者 AMLにおける *FL T3* 変異の同定と治療の重要性 - ADLの維持と QOLの改善を目指して-』

細野奈穂子
(福井大学医学部附属病院 輸血部)

共催：アステラス製薬株式会社

12:20～13:10

ランチョンセミナー2

座長 浅野 豪
(姫路赤十字病院 内科)

『中枢神経LBCL治療の矛と盾：HD-MTXとグルカルピダーゼの臨床的意義』

伊藤 量基
(関西医科大学 内科学第一講座)

共催：大原薬品工業株式会社

13:20～14:08

一般演題 貧血・MDS・TTP

座長 菅原 浩之
(住友病院 血液内科)

28. β -サラセミアからMDS移行例でのルスパテルセプト使用経験

関西医大総合医療センター 血液腫瘍内科 ○市川 純、星山 季子、岡田 昌也
石井 一慶

29. 血漿交換が有効であった赤芽球癆合併自己免疫性溶血性貧血

奈良県立医科大学 血液内科 ○河谷沙由花、久保 政之、山本 雅美
柴田 浩気、越智 真一、森岡友佳里
長谷川 淳、田中 晴之、松本 雅則

30. 骨髄異形成症候群治療中にセフェビム脳症をきたした一例

大阪急性期・総合医療センター 血液・腫瘍内科 ○紀田 修平、石河 純、松浦 愛
同 脳神経内科 畑山 直輝

- ③1. 再生不良性貧血(AA)に対し抗ヒト胸腺細胞ウマ免疫グロブリン(hATG)投与後に徐脈を来した一例

京都大学医学部附属病院 血液内科 ○大向 薫、武内 傑、松本 忠彦
吉永 則良、阪本 貴士、山下 浩平
高折 晃史
同 循環器内科 牧山 武
日本バプテスト病院 血液内科 小林 正行

- ③2. 再発性血栓性血小板減少性紫斑病に対してRituximabとCaplacizumabを再投与した一例

和歌山県立医科大学 血液内科 ○山路 千咲、谷河 育朗、岡村 雅
細井 裕樹、園木 孝志
紀南病院 血液内科 天野 雄登、棚野 祐一
和歌山県立医科大学 地域医療支援センター 蒸野 寿紀

33. カブラシマブ併用により早期退院が可能となった血栓性血小板減少性紫斑病の一例

関西医科大学総合医療センター 血液腫瘍内科 ○星山 季子、市川 純、岡田 昌也
石井 一慶

14:08~14:48

一般演題 免疫細胞治療

座 長 吉永 則良
(京都大学附属病院 血液内科)

- ③4. 高強度のHLAクラスII抗体を有するMDS症例における移植ドナー選択

兵庫医科大学病院 血液内科 ○山尾優愛花、山形 冬樹、熊本 友子
藤田 佳之、高橋 早希、片山 篤志
富垣 成、藤岡周太郎、澤田 暁宏
玉置 広哉
同 血液内科／輸血・細胞治療センター 吉原 享子、日笠 聡、吉原 哲
同 看護部 川口眞理子

35. 同種末梢血幹細胞動員におけるpeg-filgrastimとfilgrastimの比較

京都大学大学院医学研究科 血液内科学 ○清水 知成
同 人間健康科学系専攻 錦織 桃子
京都大学医学部附属病院 細胞療法科 城 友康、新井 康之
同 血液内科 吉永 則良、阪本 貴士、北脇 年雄
諫田 淳也、山下 浩平、高折 晃史
同 検査部・感染制御部 長尾 美紀

36. 網赤血球数低値は、CAR-T細胞療法後のICANS発症リスク因子である

京都大学大学院医学研究科 血液内科学 ○田代 裕介、北脇 年雄、吉永 則良
阪本 貴士、諫田 淳也、山下 浩平
高折 晃史
京都大学大学院医学研究科 血液内科学／京都大学医学部附属病院 細胞療法科／
京都大学医学部附属病院 臨床病態検査学
城 友泰、新井 康之
京都大学大学院医学研究科 血液内科学／京都大学人間健康科学科 総合医療学コース
錦織 桃子
京都大学医学部附属病院 臨床病態検査学 長尾 美紀

37. CD19標的CAR-T細胞療法後におけるステロイド使用と再発リスク：単一施設後方視的研究

京都大学 血液内科 ○鈴木光太郎
京都大学医学部附属病院 血液内科／京都大学医学部附属病院 細胞療法センター
城 友泰、新井 康之、高折 晃史
京都大学医学部附属病院 血液内科 北脇 年雄、吉永 則良、阪本 貴士
諫田 淳也、山下 浩平
京都大学医学部附属病院 血液内科／京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻
錦織 桃子
京都大学医学部附属病院 細胞療法センター 長尾 美紀

38. 症候性てんかんと関連が疑われた免疫エフェクター細胞関連神経毒性症候群 (ICANS) の一例

京都第一赤十字病院 血液内科 ○福田 尚加、埜中 広一、古林 勉
有田 梨乃、鈴木 治憲、村松 彩子
杉谷 未央、松本 洋典、岩井 俊樹
内山 人二
同 脳神経・脳卒中科 加藤 拓真

15:05～15:45

招請講演5

座長 河田 英里
(京都第二赤十字病院 血液内科)

『CLL診療up to date ～Acalabrutinibの位置づけ～』

口分田貴裕
(近畿大学 血液・膠原病内科)
共催：アストラゼネカ株式会社

15:55～16:35

招請講演8 (スイーツセミナー)

座長 村田 誠
(滋賀医科大学 内科学講座 血液内科)

『B細胞腫瘍におけるBTK阻害薬の役割と今後の展望』

錦織 桃子
(京都大学大学院医学研究科 人間健康科学系専攻／京都大学医学部附属病院 血液内科)
共催：日本新薬株式会社

第3会場

8:50～9:54

一般演題 急性白血病

座長 水本 智咲

(大津赤十字病院 血液内科)

③9. 約2年間の寛解後に再発した子宮原発骨髄肉腫の1例

京都医療センター 血液内科 ○望月 雅斗、辰巳 剛一、坂井 智美
藤田 晴之、川端 浩
同 産婦人科 天野 泰彰、濱西 潤三
同 病理診断科 森吉 弘毅
大津赤十字病院 血液内科 森 美奈子

④0. 肺塞栓症を初発症状として発症したFLT3-ITD変異陽性の急性前骨髄球性白血病の一例

兵庫県立西宮病院 血液内科 ○中川 悠太、中嶋 藍、吉田 洋眞
松岡 菜悠、早坂 祐哉、足立 尚紀
松永 一美、上田 周二

41. プリナツモマブによる外来化学療法を行った、CD19陽性B細胞性急性リンパ性白血病の2症例

住友病院 血液内科 ○赤井 奎太、阿部 凌子、水野 彰
紀田 侑子、土居由貴子、森川陽一郎
菅原 浩之、金倉 譲
同 看護部 上田 真梨、川上亜悠実

④2. VEN + AZA 療法が奏功した肛門周囲部顆粒球肉腫の一例

明石市立市民病院 血液内科 ○山田 大智、藤井 達也、奥 成聡

④3. 超高齢透析患者に発症したAPLの一例

奈良県総合医療センター 血液・腫瘍内科 ○的場 有亮、山口 将太、大谷 惇
内原 正人、小林 真也、八木 秀男
同 臨床検査部 中村 文彦

④4. L-アスパラギナーゼ併用AML型化学療法を行った骨髄/ナチュラルキラー前駆細胞急性白血病の一例

京都第一赤十字病院 血液内科 ○小山 覧生、村松 彩子、有田 梨乃
鈴木 治憲、埜中 広一、杉谷 未央
古林 勉、松本 洋典、岩井 俊樹
内山 人二

④5. メトトレキサート (MTX) 排泄遅延に対するグルカルピダーゼ (CPG2) の使用経験 (2例)

大阪けいさつ病院 血液内科 ○西別府 駿、田中 喬、水木満佐成
山上 保、金 義浩、佐多 弘

④6. CPX-351 投与後に多彩な皮疹を繰り返した高リスクAMLの一例

市立芦屋病院 血液腫瘍内科 ○高橋 知也、安見 正人、大西 麻由
山下由紀子、水木満佐央
同 皮膚科 権 順華

10:00～10:40

招請講演3

座長 魚嶋 伸彦
(京都第二赤十字病院)

『多発性骨髄腫治療のパラダイムシフト ～Elranatamabが果たすべき役割～』

高桑 輝人
(社会医療法人若弘会 若草第一病院 血液内科)
共催：ファイザー株式会社

11:55～12:15

評議員会

13:20～14:00

一般演題 小児血液

座長 宮村 能子
(大阪大学大学院医学系研究科 小児科学)

47. イブタコパン単剤にて治療が可能となった小児再生不良性貧血-発作性夜間ヘモグロビン尿症 (AA-PNH)

兵庫県立こども病院 血液・腫瘍内科 ○齋藤 敦郎、鳥井 大輝、辻 香葉
上島可奈子、高橋 知滉、松尾 進
吉川なつこ、菊池 菜摘、二野菜々子
植村 優、神前 愛子、石田 敏章
森 健、長谷川大一郎

④8. アレムツズマブを用いて移植前処置実施後に造血細胞移植を行ったEBウイルス関連血球貪食性リンパ組織球症

京都大学医学部附属病院 小児科 ○玉木 佑季、才田 聡、篠 裕輝
柴田 洋史、道網 詠子、西尾 周朗
内原 嘉仁、上月 景弘、窪田 博仁
加藤 格、梅田 雄嗣、滝田 順子
天理よろづ相談所病院 小児科 芝 剛

④9. 難治性乳児AMLにおける Venetoclax/Azacitidine療法

滋賀医科大学 小児科学講座 ○山梶 友揮、浅井 和暉、池田 勇八
大封 智雄
同 病理学講座 疾患制御病態学部門 松川 幸弘
公立甲賀病院 多賀 崇

50. 強度減弱前処置による非血縁者間末梢血幹細胞移植を施行したX連鎖リンパ増殖症候群2型の1例

大阪大学医学部 医学科 ○名倉 慎吾
大阪母子医療センター 血液・腫瘍科 佐藤 真穂、沖吉久実佳、井上 将太
岡田 洋介、樋口 紘平、澤田 明久

⑤1. 鎌状赤血球症 (SCA) に対して交換輸血を施行した一例

京都府立医科大学 血液内科 ○竹田みゆき、志村 勇司、江頭 文
中山 藍、岡本 明也、藤野 貴大
塚本 拓、水谷 信介、黒田 純也

14:00～14:40

一般演題 骨髓増殖性疾患

座長 高橋 良一

(近江八幡市立総合医療センター 血液内科)

⑤2. ABL1 の exon 4 欠失を伴った慢性骨髄性白血病に対してアシミニブが奏功した一例

大阪市立総合医療センター 血液内科 ○廣瀬奈穂美、吉村 卓朗、山川 佳苗
曾我部信広、林 哲哉、吉田 全宏
林 良樹、中尾 隆文

⑤3. AZA/VEN に続けてアシミニブを用いた CML 初診時 monocytic blast crisis

大阪赤十字病院 ○上原 希
同 血液内科 大中 貴史、今田 和典

⑤4. 子宮全摘出術が奏功した巨大子宮筋腫による二次性多血症

松下記念病院 ○大野 貴都、村尾 泰一、河村 俊邦
山根 裕介、清田 実希、和田 勝也
上辻 由里

⑤5. 真性多血症 (PV) から混合形質性急性白血病 (MPAL) に移行した一例

国家公務員共済組合連合会 大手前病院 血液内科 ○杉原 啓太、田中 佑加、南 亮太
齊藤 則充

⑤6. 中枢神経浸潤を来した Erdheim-Chester 病の一例

独立行政法人国立病院機構 京都医療センター 血液内科

○奥野 芳樹、藤田 晴之、辰巳 剛一
坂井 智美、川端 浩
同 臨床研究センター 八十田明宏
同 放射線診断科 桑原 遼、笠原 誓子
同 皮膚科 十一 英子
同 病理診断科 森吉 弘毅

15:05～15:45

招請講演6

座長 近藤 忠一

(地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立医療センター中央市民病院 血液内科)

『寒冷凝集素症治療の進展と QOL にあたえる影響』

植田 康敬

(大阪大学大学院医学系研究科 血液・腫瘍内科学)

共催：レコルダティ・レア・ディジェズ・ジャパン株式会社